

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性													
事業名	三和荘等施設管理運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 三和支所					所属長	岡部 晴朗					
会計情報	事業コード	130207	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	86	頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名								
根拠法令等	-												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	三和荘基幹設備整備改修事業												

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	指定管理施設運営に関する経費を計上し、指定管理がスムーズに運営されるよう事業を実施する。 指定管理委託をしている三和荘等に対する指定管理業務委託料を支出し、三和地域の中心施設として地域振興、観光、住民の交流・福祉増進を進め、活気あるまちづくりにつなげるべく、健全な施設運営を図る。												
対象者	施設利用者	対象者数	150,000	単位あたりコスト	0.3								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	特定非営利活動法人丹波・みわ												
事業概要 (簡条書き)	マイクロバス車検、修繕、建物共済、排水路土地借上料、自動車重量税に係わる経費及び指定管理業務委託料の支出												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
	需用費	491	マイクロバス修繕費										
	役員費	169	マイクロバス車検整備費、建物共済										
	委託料	30,232	三和荘等公の施設運営に関する指定管理業務委託料										
	補償、補填及び賃借料	4,690	新型コロナウイルス感染症に伴う三和荘の休業補償										
公課費ほか	107	マイクロバス自動車重量税、指定管理者選定等委員会委員報酬、三和荘排水路土地賃借料											

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	30,828	31,404	42,713	31,010
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①~③)	30,828	31,404	42,713	31,010	
予算財源内訳	① 一般財源	30,828	1,172	5,081	0
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	30,232	37,632	29,832
決算情報	① 流充用額	348	4,285	0	0
	② 配当予算	31,176	35,689	0	0
	③ 執行額	31,136	35,689	0	0
	④ 執行率	99.9%	100.0%		
人概工算	① 従事職員数 (正職員・嘱託職員)	0.18/0	0.27 / 0.04	0.27 / 0.04	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	1,440	2,260	2,260	0
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	32,576	37,949	2,260		

主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	三和荘等施設管理運営事業基金繰入	種類	過疎地域自立促進基金繰入金	実績金額	30,232	決算付属資料	38	頁
	特財名称	建物総合損害共済災害共済金	種類	雑入	実績金額	30	決算付属資料	46	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	宿泊者数	人	5,247/7,000	5,213/7,000	5,199 / 7,000	/ 7,000	7,000
利用者数	人	131,581/150,000	147,801/150,000	130,683 / 150,000	/ 150,000	150,000	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	三和荘マイクロバス法定点検	回	3 / 3	3 / 3	3 / 3	/ 3	3
	単位あたりコスト		10539.33	10378.67	11896.19		
	情報発信(丹波みわの発行等)	回	12 / 12	12 / 12	12 / 12	/ 12	12
単位あたりコスト		2634.83	2594.67	2974.05			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 三和荘の施設運営に係わり、マイクロバス等の修繕、点検等は必要な経費である。 利用者の交通手段、建物の管理等に係る事業として優先度は高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 光熱費の削減努力等、経営努力が伺える。 コスト比較より安価になるよう工夫している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 施設規模やイベント等から利用者の実績等は適切と言える。 同等施設の研究等、日頃より努力が見える。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>計画的に毎年実施している三和荘の運営に係わる事業として、一定評価できる。マイクロバスについては今後、老朽化に対応するための買い替え時期等も検討していく必要がある。</p> <p>三和荘のPR活動は市内外、各団体、新聞記事での掲載、個別の営業活動等、精力的な営業活動が行われている。また、季節の食事コースや合宿向けの内容等常に変化を加え、結果、毎年15万人近い利用者実績となっており、一定の評価ができるものである。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>建物共済や土地及び建物の借り上げに係わる経費については運営上必要なものであり、継続して実施していく。</p> <p>施設の運営管理に関しては老朽化の問題がある中で、毎年、計画的な点検等を実施していく必要があり、指定管理者においては不要不急の経費削減に努め、市としては指定管理者と連携し、地域の交流施設として指定管理料を含め支援していく。</p> <p>指定管理者制度第三者評価委員会による指定管理施設のあり方検討にかかる調査報告で、「現指定管理者のNPO法人丹波・みわへの貸付の検討を行うとともに、貸付に移行する前に、経営状況の安定と自主自立可能な施設へと成長させるために、指定管理による運営の継続が必要である。そのため、指定期間を2年間延長する必要がある。」との報告を受けている。令和2年度から2年間の指定の期間で、経営状況を安定させるとともに自主自立可能な収益力の高い施設を目指し、専門家による経営指導、施設改修等ソフト面・ハード面からの支援を行う。</p>		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	指定管理期間2年の最終年であるNPO法人丹波・みわの安定した経営及び施設サービス提供の向上に取組む。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	三和荘基幹設備整備改修事業												
事業担当	所属	地域振興部 三和支所				所属長	岡部 晴朗						
会計情報	事業コード	130208	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	86	頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名								
根拠法令等	-												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	三和荘等施設管理運営事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	指定管理委託をしている三和荘及び関連施設の継続的で効果的な施設運営を確保するため、施設や備品の改修、修繕整備を行い、利用者の満足度の向上と集客の確保を図る。								
対象者	施設利用者	対象者数	150,000	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	株式会社伊藤・梅原建築設計事務所								
事業概要 (簡条書き)	指定管理委託している三和荘及び関連施設の円滑な運営を行うため、行政側で行うべき施設の改修及び修繕等を行う。三和荘関連施設の修繕、建築設備の定期検査報告。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費	2,888	三和荘 食器洗浄機他修繕						
	委託料	550	特殊建築物定期調査報告委託						
	工事請負費	12,149	三和荘ガスヒートポンプ更新工事						

III 予算執行状況											
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,200	16,270		9,949		24,270				
	② 補正予算	0	0		0		0				
	③ 繰越予算	0	0		0		0				
	前年度繰越	0	0		0		0				
	次年度繰越	0	0		0		0				
小計(①~③)	1,200	16,270		9,949		24,270					
予算財源内訳	① 一般財源	300	570		4,482		2,599				
	② 国支出金	0	0		0		0				
	③ 府支出金	0	0		0		0				
	④ 地方債	0	15,700		0		17,600				
	⑤ その他特財	900	0		5,467		4,071				
決算情報	① 流充用額	1,725	△ 683		0		0				
	② 配当予算	2,925	15,587		0		0				
	③ 執行額	2,925	15,587		0		0				
	④ 執行率	100.0%	100.0%								
概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.25/0	0.29	/	0.04	0.29	/	0.04	0.00	/	0.00
	② 概算人件費	2,000	2,420		2,420		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,925	18,007		2,420							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	三和荘基幹設備整備改修事業(過疎対策)		種類	地域交流推進施設整備事業債		実績金額	12,100	決算付属資料	50	頁
	特財名称			種類			実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称			種類			実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	宿泊者数	人	5,247/7,000	5,213/7,000	5,199 / 7,000	/ 7,000	7,000		
	利用者数	人	131,581/150,000	147,801/150,000	130,683 / 150,000	/ 150,000	150,000		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	修繕及び改修等件数	件	8 / 3	12 / 1	11 / 2	/ 12	5		
	単位あたりコスト		3689.25	243.75	1417.02				
			/	/	/	/			
	単位あたりコスト								

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 三和荘の施設運営に係わり、館内及び施設修繕等の経費であり、必要な経費である。 基本協定により、経費負担を分けている。 利用者の為の施設運営を行う上で優先度は高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 光熱費の削減努力等、経営努力が伺える。 コスト比較より安価になるよう工夫している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 施設規模やイベント等から利用者の実績等は適切と言える。 同等施設の研究等、日頃より努力が見える。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	指定管理委託をしている三和荘及び関連施設の継続的で効果的な施設運営を確保するため、施設や備品の修繕整備を行い、利用者の満足度の向上と集客の確保を図っている。		
これまでの課題及び今後の方向性	施設の劣化による緊急の修繕対応と多発化が課題。修繕計画のもと優先順位を判断し、指定管理者との密接な連携が不可欠。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	新しい運営方針に基づき、三和荘全体を公的施設として維持していくため、老朽化した施設の改修及び修繕等を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	玄武岩公園管理事業												
事業担当	所属	地域振興部 夜久野支所					所属長	衣川 正彦					
会計情報	事業コード	230206	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	88	頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	-							
根拠法令等	-												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	-												

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	京都府指定文化財(天然記念物)に指定され、京都府景観資産にも登録されており、やくの玄武岩公園を夜久野地域における観光施設のひとつとして、適正に維持管理することにより夜久野地域への観光客及び交流人口の増加を図る。												
対象者	観光客及び市民	対象者数	159,000	単位あたりコスト	0.0								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	〈委託先・実施主体等〉小倉幸福会												
事業概要 (簡条書き)	やくの玄武岩公園の清掃業務、人工滝の運転や夜間ライトアップ、設備の維持運営等にかかる経費。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
	需用費	382	電気・水道代										
	役員費	2	建物総合損害共済にかかる共済分担金										
	委託料	358	やくの玄武岩公園清掃等業務										
	使用料及び賃借料	30	案内看板用地賃借料										

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	993	908	908	895	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①~③)	993	908	908	895		
予算財源内訳	① 一般財源	993	908	908	895	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	△ 42	0	0	
	② 配当予算	993	866	0	0	
	③ 執行額	890	771	0	0	
	④ 執行率	89.6%	89.0%			
概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.14/0	0.14 / 0.00	0.14 / 0.00	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	1,120	1,120	1,120	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,010	1,891	1,120			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
		農匠の郷来客数からの想定見込数	千人	142/159	132/159	126 / 159	/ 159
	苦情・クレーム件数	件	0/0	0/0	0 / 0	/ 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	公園内清掃	回	12/12	12/12	12 / 12	/ 12	12
		単位あたりコスト	83.25	74.20	64.26		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト		0.00	0.00			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	やくの玄武岩公園は、旧夜久野町が観光施設のひとつとして民間の土地を無償で借り上げて整備した公園であり、将来にわたって適正に管理する必要がある。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	公園清掃の委託については入札で地元の団体が受託している。その他に公民館のボランティア活動で清掃が行われている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	やくの玄武岩公園への来客数をカウント出来ないため有効性の分析が困難である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>維持管理に関する苦情クレームは少なく、適正に管理できている。</p> <p>やくの玄武岩公園は、観光における立ち寄りポイントのひとつであり、道の駅「農匠の郷やくの」、宝山、夜久野八十八か所石仏めぐり等の夜久野高原を周遊してもらうことが必要となるが、道の駅への集客は減少傾向にある。</p> <p>平成28年には、玄武岩の柱状節理、板状節理に加え滝があることにより、映画のロケ地となった。</p> <p>平成29年には、「出発ローカル線聞きこみ発見の旅」でやくの玄武岩公園が紹介された。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>やくの玄武岩公園用地は、地元から無償で借り受けているが、令和2年度の玄武岩公園用地整理事業において、福知山市の土地として無償譲渡を受ける予定であり、条例に位置付けた公園として将来に向けて適正管理を続ける。</p>		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>○玄武岩公園は、令和2年度に用地を市の所有とすることができた。</p> <p>○ハード面の施設整備については、今後、段階を経て検討していく。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	やくの木と漆の館事業												
事業担当	所属	地域振興部 夜久野支所					所属長	衣川 正彦					
会計情報	事業コード	230215	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	88・90	頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
計画期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	-							
根拠法令等	福知山市ファームガーデンやくの条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	-												

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	夜久野は古来日本でも有数の漆の産地であり、人々の暮らしを支えてきた生業は漆掻きであった。そんな夜久野の歴史を残し、伝えていくことを目的に平成12年「やくの木と漆の館」は設置された。丹波漆の伝統継承と漆産業の振興を目的に設立された「NPO法人丹波漆」の活動と連携を図りながら、地元の漆を使った夜久野ならではの製品を作り、丹波漆の良さを伝えていくことを目標としている。								
対象者	市民、利用者	対象者数	1,500	単位あたりコスト	8.3				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等									
事業概要 (箇条書き)	やくの木と漆の館の施設管理及び事業運営 ・建物、物品管理、修繕 ・漆器の制作、販売 ・漆に関する資料展示と広報宣伝活動、漆塗り体験教室の運営、ギャラリー展示								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費・原材料費	2,207	電気・水道代、消耗品、木地等加工材料						
	報償費・旅費・負担金補助及び交付金	611	教室講師料、普通旅費、年会費等						
	役員費	214	通信運搬費、手数料、保険料						
	備品購入費・工事請負費	217	漆乾燥装置、火災報知器設置						
	使用料及び賃借料	83	複写機使用料等						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	3,945	3,609	3,779	4,219
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①～③)	3,945	3,609	3,779	4,219	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0
	② 国支出金	0	1,678	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	1,961
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	3,945	1,931	1,873	2,258
決算情報	① 流充用額	△ 47	△ 137	0	0
	② 配当予算	3,898	3,472	0	0
	③ 執行額	3,483	3,331	0	0
	④ 執行率	89.3%	95.9%		
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.17/3.1	0.25 / 2.85	0.25 / 2.85	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	9,110	9,125	9,125	0
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	12,593	12,456	9,125		

主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	やくの木と漆の館入館料	種類	総務使用料	実績金額	440	決算付属資料	10	頁
	特財名称	やくの木と漆の館事業(地方創生推進交付金)	種類	総務費国庫補助金	実績金額	1,354	決算付属資料	18	頁
	特財名称	やくの木と漆の館物品	種類	物品売却収入	実績金額	1,537	決算付属資料	34	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	入館者数	人	1,289 / 1,500	1,272 / 1,500	1,364 / 1,500	/ 1,500	/ 1,500	1,500
蒔絵・金継ぎ教室参加者	人	212 / 220	216 / 250	205 / 300	/ 300	/ 300	300	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	蒔絵・金継ぎ教室開催	日	31 / 33	32 / 33	30 / 33	/ 33	/ 33	33
		単位あたりコスト	126.45	108.80	111.04			
	企画展等開催	回	8 / 12	11 / 12	5 / 12	/ 12	/ 12	12
	単位あたりコスト	490.00	316.60	666.22				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	丹波漆を福知山市のブランド品にしていくために、NPO法人丹波漆と連携し、この事業を推進していく必要がある。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	NPO法人丹波漆が漆を植栽し育て、やくの木と漆の館において漆器の展示・制作・販売・体験等を行う。このように役割分担をすることによって官民が連携し、漆の魅力を発信している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	「農匠の郷やくの」の拠点施設の運営事業として、観光振興分野で本市の総合計画の実現に欠かせない事業である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	丹波漆の伝統として、また、漆塗りや絵付けなど様々な漆芸が行える体験型施設として運営するとともに、漆器の制作販売や、漆芸作家作品等の展示、各種資料展示、体験教室などを通じて地域文化の活性化を図った。また、文化庁が国宝や重要文化財の修復にかかる上漆を外国産漆から国産漆に切り替える方針を示すなか、京都府も夜久野地域の漆の再生にむけて支援を強化しており、府・市・NPO法人丹波漆との連携が強化された。		
これまでの課題及び今後の方向性	平成28年4月1日より3年間は、地域おこし協力隊員が加わり、丹波漆の伝承館として、新たな商品開発や夜久野で採れた漆を使用した漆器等により丹波漆の情報を発信し、入館者数、売上げの増加を目指した。その後も道の駅「農匠の郷やくの」の特徴ある施設として他の施設と協働し、全体の集客増を図るとともに、「福知山観光地域づくりセンター」「海の京都、森の京都DMO」等との連携、インバウンド対策、PR戦略等を検討している。文化庁が京都府に移転し、国との連携も視野に入れた漆振興策も検討する。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し	<p>○文化・スポーツ振興課所管の「丹波漆活用事業」や「福知山観光地域づくりセンター」「海の京都、森の京都DMO」等と連携し、インバウンド対策、PR戦略等を検討していく。また、国との連携も視野に入れた漆振興策を検討する。</p> <p>○蒔絵教室、金継ぎ・漆教室を定期的に開催し、絵付け体験等を随時受け付けている。また一年を通し、彫刻家等によるワークショップを数回開催している。</p>
	<input type="checkbox"/> 統合/組換	
	<input type="checkbox"/> 廃止/休止	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 廃止/休止	<input type="checkbox"/> 予算拡充	<input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合	(統合事業名:)		<input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	農匠の郷やくの施設管理運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 夜久野支所					所属長	衣川 正彦					
会計情報	事業コード	230219	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	90	頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
計画期間	開始年度	平成29年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	-							
根拠法令等	福知山市ファームガーデンやくの条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	-												

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	民間事業者のノウハウを活かした指定管理方式により、道の駅「農匠の郷やくの」の施設である「夜久野荘、ほっこり館、やくの一道庵、やくの本陣、やくの花あずき館、やくの花あずき館、やくのペゴニア園、その他附属施設」を適正且つ円滑に管理運営していくとともに、指定管理者自らの創意工夫により魅力ある事業を企画・実施し利用者増に向けて利用促進を図る。 ※他の施設としては、市直営のやくの木と漆の館、夜久野町化石・郷土資料館、公設民営のやくの高原市がある。												
対象者	観光客及び市民	対象者数	82,295	単位あたりコスト	1.0								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (工事・修繕等)												
委託先・実施主体等	(株)夜久野ガーデン、伊勢源六たちばなや、(株)西日本エスエスシー共同企業体ほか												

事業概要 (箇条書き)	道の駅「農匠の郷やくの」の施設である「夜久野荘、ほっこり館、やくの一道庵、やくの本陣、やくの花あずき館、やくのペゴニア園、その他附属施設」の管理運営に係る指定管理料及び指定管理者との協定等に基づき市が行うべき整備・修繕・管理運営にかかる経費。												
----------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
	委託料	47,076	指定管理料、維持管理業務(機械設備等保守ほか)										
	需用費	20,135	電気・水道代、施設修繕料										
	役務費	557	手数料、保険料										
	旅費・使用料及び賃借料	232	普通旅費、土地賃借料(案内看板用)										
	負担金補助及び交付金・補償、補填及び賠償金	1,473	道の駅年会費、不可抗力により発生した費用等の補償金										

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	68,782	64,994	65,066	119,913
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①~③)	68,782	64,994	65,066	119,913	
予算財源内訳	① 一般財源	52,288	8,587	7,933	105,167
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	16,494	56,407	57,133	14,746
決算情報	① 流充用額	△ 788	4,480	0	0
	② 配当予算	67,994	69,474	0	0
	③ 執行額	67,988	69,473	0	0
	④ 執行率	100.0%	100.0%		
概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	1.5/0.05	1.35 / 0.05	1.35 / 0.05	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	12,125	10,925	10,925	0
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	80,113	80,398	10,925		

主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	農匠の郷やくの施設管理運営事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	42,917	決算付属資料	38	頁
	特財名称	農匠の郷やくの施設管理運営事業負担金	種類	雑入	実績金額	12,868	決算付属資料	48	頁
	特財名称	地域振興施設維持補修基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	1,892	決算付属資料	38	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	指定管理施設利用者数	人	68,349/79,044	64,140/80,625	67,503 / 82,295	/ 82,295	82,295
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	維持管理経費	千円	75,507/79,730	67,988/68,782	69,473 / 64,994	/ 65,066	-
	単位あたりコスト		-	-	1.00		
	指定管理料	千円	44,862/44,862	43,788/43,788	42,918 / 43,316	/ 43,132	43,132
単位あたりコスト		-	-	1.62			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	道の駅「農匠の郷やくの」は、夜久野地域における農村都市交流の拠点施設として必要な施設である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	△	平成28年度から効率性や施設間の連携強化を目的に利用者数の少ない非効率な施設を休園し、3者からなる共同企業体が指定管理者となり運営管理を行っている。設置後20年を迎えようとする老朽化した施設の更新費用が必要である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	利用者数増加や収支改善等の数値目標を設定し、指定管理者との協定を締結しているが、目標達成が困難な状況にある。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	指定管理者の一本化により各施設間の連携、集客への取組は事業者間で行っている。施設によりその成果は異なるが、企業努力で収益性は改善されている。		
これまでの課題及び今後の方向性	設備の老朽化により維持経費は毎年増加するなか、施設の利用者数は減少傾向にある。平成28年度から令和元年度までの指定管理期間においては、指定管理者との協定のなかに、利用者数や収支改善の目標値を定めている。指定管理制度第三者評価委員会の報告を受け、令和元年度にはサウンディング型市場調査を行った。指定管理期間を令和2年度の1年間延長し、新たな管理運営方法について検討を進めていく。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>○「福知山市ファームガーデンやくの」施設については、福知山市指定管理者制度第三者評価委員会による指定管理施設のあり方検討にかかる調査報告を受け、サウンディング型市場調査を実施し、指定期間を令和2年度まで1年間延長して、活用事業者を募集してきたが、まだ、その事業者は見つかっていない。募集条件を整理検討し、引き続き募集に努める。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性													
事業名	宝山公園等管理事業												
事業担当	所属	地域振興部 夜久野支所					所属長	衣川 正彦					
会計情報	事業コード	230260	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	90	頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	-							
根拠法令等	「夜久野高原金浦公衆便所の設置及び管理に関する協定書」及び「覚書」(相手側:朝来市長)												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	-												

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	夜久野地域における観光拠点である宝山公園と夜久野高原さわやかトイレを適正に維持管理する。								
対象者	観光客及び市民	対象者数	82,295	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (朝来市への負担金)								
委託先・実施主体等	あした土木								
事業概要 (箇条書き)	宝山公園維持管理業務及び夜久野高原さわやかトイレ維持管理経費を計上している。 ・業者へ公園内の剪定や除草、公園内のトイレ清掃を委託している。 ・夜久野町平野に設置している「さわやかトイレ」を管理する朝来市へ光熱水費等に係る経費1/2を負担金として支出している。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	委託料	983	宝山公園清掃等業務						
	負担金補助及び交付金	323	夜久野高原さわやかトイレ維持管理経費負担金						
	使用料及び賃借料	42	宝山公園土地賃借料						
	需用費	33	電気・水道代						
	役務費	1	建物総合損害共済にかかる共済分担金						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,580	1,445	1,445	1,416				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	1,580	1,445	1,445	1,416					
予算財源内訳	① 一般財源	1,580	1,445	1,221	1,192				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	224	224				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	△ 7	0	0				
	② 配当予算	1,580	1,438	0	0				
	③ 執行額	1,339	1,383	0	0				
	④ 執行率	84.8%	96.2%						
概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.04/0.10	0.04 / 0.10	0.04 / 0.10	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	570	570	570	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,909	1,953	570						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	宝山公園等管理事業(きょうと地域連携交付金)	種類	総務費府補助金	実績金額	114	決算付属資料	24	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	苦情件数	件	0 / 0	0 / 0	0 / 0	/ 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	清掃回数	回	310/310	310/310	310 / 310	/ 310	310
	単位あたりコスト		4.70	4.30	4.46		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	観光拠点の維持管理であり必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	現場の維持管理に必要な最小限の経費である。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	成果実績の把握について、積極的な情報収集が困難な状況である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	夜久野高原の施設を適正に維持管理することにより、観光地としてのイメージアップにつなげている。対象者数の把握については、観光客数の測定が困難であるため未知数となっている。		
これまでの課題及び今後の方向性	市の施設の適正管理を行うため、事業を継続する。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性													
事業名	玄武岩公園用地整理事業												
事業担当	所属	地域振興部 夜久野支所					所属長	衣川 正彦					
会計情報	事業コード	230282	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	90	頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
計画期間	開始年度	平成22年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	-							
根拠法令等	-												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	-												

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	やくの玄武岩公園は、夜久野高原における「宝山公園」、「道の駅農匠の郷やくの」等を結ぶ観光施設のひとつであるが、その用地は小倉自治会から無償で借り受け市で管理している状況である。将来に向けて安定的に公園を維持管理するため、用地を取得するとともに、公園条例を制定する。								
対象者	観光客及び市民	対象者数	82,295	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	京都公共嘱託登記土地家屋調査士協会・京都公共嘱託登記司法書士協会								
事業概要 (簡条書き)	平成25年度に業務委託した用地調査を基に公園用地の境界確定を行った。 平成29年度より事業名を「玄武岩公園活性化事業」から「玄武岩公園用地整理事業」に変更した。 令和2年度において、分筆、所有権移転登記を行う。								
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	委託料	156	公共嘱託登記業務(やくの玄武岩公園に係る用地測量及び境界確定業務)						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,000	1,000	915	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	1,000	1,000	915	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	915	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	1,000	1,000	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	△ 844	0	0				
	② 配当予算	1,000	156	0	0				
	③ 執行額	1,000	156	0	0				
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.08/0.2	0.09 / 0.35	0.09 / 0.35	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,140	1,595	1,595	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,140	1,751	1,595						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	玄武岩公園用地整理事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	156	決算付属資料	38	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	公園用地取得	件	0 / 1	0 / 1	0 / 1	/	1	1
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	境界確定状況	筆	19/19	4/4	5 / 5	/	44	44
	単位あたりコスト		221.42	250.00	31.24			
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	やくの玄武岩公園は、地元から無償で借り受けて管理している状態で、将来に渡り継続的に維持管理するには、市が所有する必要があると、地元もそれを要望している。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	境界確定等の業務に係る経費は、共通単価となっている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	将来に渡り継続的に公園として管理していくことは地元の要望事項であり、公園用地を市の所有にすることについては、無償提供するという地元の内諾を得ている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	平成22年度から玄武岩公園活性化事業として、公園の修景整備を実施し、平成24年度には、拡張計画を作成した。用地調査により境界確定に時間と経費がかさむことが判明し、計画を見直す中、公園用地の確定・取得を目的に進めてきた。		
これまでの課題及び今後の方向性	令和2年度で玄武岩公園用地整理事業を終了させ、公園用地を取得後、公園設置条例を制定する。公園の適正な維持管理に努め、集客増加と地域振興に繋げていく。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中山業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性														
事業名	地域振興センター管理事業													
事業担当	所属	地域振興部 大江支所					所属長	吉田和彦						
会計情報	事業コード	130205	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	84・86	頁	
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる										
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名									
根拠法令等														
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()													
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合													
関連事業														

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	京都丹後鉄道大江駅の機能を有する施設の特徴を活かし、大江地域を訪れる方々へ大江地域の魅力を発信する施設としての機能を高める。												
対象者	大江駅利用者	対象者数	26,755	単位あたりコスト	0.2								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	大江観光(株) アムス・セキュリティサービス(株) オニテック												
事業概要 (簡潔書き)	・地域振興センター施設内の警備を業務委託により実施した。 ・地域振興センター施設内の清掃、周辺の除草を業務委託により実施した。 ・地域振興センターの光熱水費を支出し施設の機能を維持した。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
	需用費	813	光熱水費										
	役務費	58	ゴミ処理手数料										
	委託料	828	警備業務:80千円 清掃業務:346千円 除草:352千円 消防点検:50千円										

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	2,520	1,835	1,782	1,891				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	2,520	1,835	1,782	1,891					
予算財源内訳	① 一般財源	1,895	1,415	1,225	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	625	420	557	537				
決算情報	① 流充用額	0	△ 48	0	0				
	② 配当予算	2,520	1,787	0	0				
	③ 執行額	2,006	1,699	0	0				
	④ 執行率	79.6%	95.1%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.36/0	0.34 / 0.00	0.34 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	2,880	2,720	2,720	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,886	4,419	2,720						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	自動販売機貸付収入	種類	財産貸付収入	実績金額	220	決算付属資料	34	頁
	特財名称	地域振興センター占有者負担金	種類	雑入	実績金額	285	決算付属資料	48	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	大江駅周辺イベント回数	回	3/3	3/3	2 / 3	/ 3	3
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	大江駅乗降者数	人	34,634/50,000	26,755/50,000	29,630 / 50,000	/ 50,000	50,000
	単位あたりコスト		0.05	0.10	0.06	/	
	単位あたりコスト			/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	京都丹後鉄道大江駅の機能を有する施設であり、大江観光㈱及び福知山市商工会の業務により、大江地域を訪れる方々にきめ細やかな対応が期待できる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	大江観光㈱及び福知山市商工会には占用割合に応じた施設管理費の負担をしていただいている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	活動実績である大江駅利用者数は目標に達していないが、一定数を確保している。またこの事業により、施設を良好な環境に保つことができ、利用者へ好印象を与えることができるために有効である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	施設の適切な清掃業務により、良好な状態が保たれていることから大江地域を訪れる方々に、好印象を与えることができている。また、建物の定期的な点検業務により、施設の安全性及び長寿命化が保たれている。		
これまでの課題及び今後の方向性	当施設は、京都丹後鉄道大江駅の機能を有するため、不可欠な施設であり、現在の事業規模で継続的に実施することが必要である。大江地域の玄関口としての賑わいの創出は、まだ十分ではなく検討が必要と考えている。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

方針区分	評価を踏まえた見直し内容
<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	京都丹後鉄道大江駅の機能を有する施設の特徴を活かし、大江地域を訪れる方々へ、魅力を発信する施設の維持管理にかかる経費。大江地域を訪れる方々に、きめ細やかな対応ができ、観光客の増加及び大江地域の観光関連産業の発展が期待できるため事業を継続する。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	大雲記念館等管理事業												
事業担当	所属	地域振興部 大江支所					所属長	吉田和彦					
会計情報	事業コード	230207	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	88	頁
施策体系	施策コード	060302		施策名						観光施設・交流施設を充実させる			
計画期間	開始年度	平成17年度		終了予定年度	令和3年度		関連計画名						
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	指定管理者制度を導入し、民間の経営ノウハウを活用する中で施設の有効活用を図る。 鬼力亭は、地域食材を活用し産業振興に寄与するとともに、大雲塾舎は人材交流を目的とした宿泊施設を有する研修施設として地域の活性化に寄与する。また、京都市府有形文化財に指定されている大雲記念館は歴史の継承と鬼力亭の別館として活用する。								
対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	20,618		単位あたりコスト	0.6			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	大江観光(株)								
事業概要 (簡潔書き)	大雲あしぎぬの里施設である大雲塾舎、鬼力亭及び大雲記念館の管理運営に係る指定管理料及び市が行うべき運営に係る経費。 指定管理期間 平成27年4月1日～令和4年3月31日								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	役務費	53	建物損害共済保険料						
	委託料	10,656	指定管理業務委託料						
	使用料及び賃借料	50	大雲記念館借地料						
	補償、補填及び賠償金	906	不可抗力により発生した費用等の補償金						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	11,679	10,959	10,861	11,184				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	11,679	10,959	10,861	11,184					
予算財源内訳	① 一般財源	11,644	70	70	393				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	35	10,889	10,791	10,791				
決算情報	① 流充用額	1	906	0	0				
	② 配当予算	11,680	11,865	0	0				
	③ 執行額	11,680	11,665	0	0				
	④ 執行率	100.0%	98.3%						
概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.17/0	0.16 / 0.00	0.16 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,360	1,280	1,280	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	13,040	12,945	1,280						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	過疎地域自立促進基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	10,656	決算付属資料	38	頁
	特財名称	大雲記念館使用料	種類	総務使用料	実績金額	35	決算付属資料	10	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	施設利用者数	人	24,625/24,700	23,459/24,700	20,618 / 24,700	/	24,700	24,700
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	企画経営会議	回	12/12	12/12	12 / 12	/	12	12
	単位あたりコスト		974.10	973.30	972.12			
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・当該施設は、手長エビ等地域産品を利用した料理の提供など地域振興に寄与し、由良川を観光資源とする由良川流域の拠点施設として、また、地域の会議研修等に活用されている施設である。 ・当該施設の運営のための事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・大江観光株式会社が指定管理者となり、民間が持つ、経営力、企画力、接客サービス等のノウハウを活用することで、創意工夫により運営に係る経費を抑えつつ、利用者に寄り添ったサービスにより利用の向上を図り、施設の管理運営を行っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者数は、災害等の影響もあり、目標数には達していないが、一定数の利用は確保している。 ・行政直営による経営と比較し、民間経営により迅速かつ柔軟な対応、接客サービスなどを行っていただいております、また、雇用創出を図る点からも有効に機能している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	指定管理による施設管理運営は、行政直営と比較し、民間の経営ノウハウを活用により、迅速かつ柔軟な対応、住民サービスの向上、雇用の創出等に有効であり、施設の効果的利活用、省力化等による経費節減が行われ、一定目標を達成していると考えられる。		
これまでの課題及び今後の方向性	指定管理者制度第三者評価委員会の調査報告を受け、指定管理から貸付での管理を検討するため、指定期間を令和4年3月31日まで2年延長した。この間に、貸付の検討を行うとともに、指定管理者の経営状況の安定と収益力の高い施設の確立を目指す。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

方針区分	評価を踏まえた見直し内容
<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>福知山市指定管理者制度第三者評価委員会による指定管理施設のあり方検討にかかる調査報告を受け、新たな管理運営方法について検討をするため指定期間を令和3年度まで2年間延長した。次年度は、今年度のコンサル委託を踏まえ、方向性を決定することとしている。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	大江山鬼瓦工房等管理事業												
事業担当	所属	地域振興部 大江支所					所属長	吉田和彦					
会計情報	事業コード	230210	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	88	頁
施策体系	施策コード	060302		施策名						観光施設・交流施設を充実させる			
計画期間	開始年度	平成17年度		終了予定年度	令和3年度		関連計画名						
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	指定管理者制度を導入し、民間の経営ノウハウを活用する中で施設の有効活用を図る。大江山地域の歴史的及び自然的資源を活用した農林業体験施設、観光関連施設として、都市住民に豊かな自然に親しむ機会を提供するとともに地域の活性化を図る。								
対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	5,449		単位あたりコスト	2.1			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	大江観光(株)								
事業概要 (簡潔書き)	大江山酒呑童子の里施設である大江山鬼瓦工房、童子荘、バンガロー及び管理棟、自然環境活用センター、バーベキューハウス、大江山グリーンロッジ周辺施設、野鳥の森管理棟、多目的グラウンド、テニスコート、キャンプ場、水車小屋、遊You広場の管理運営に係る指定管理料及び市が行うべき運営に係る経費。 指定管理期間 平成27年4月1日～令和4年3月31日								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	役員費	37	建物損害共済保険料						
	委託料	7,635	指定管理業務委託料						
	使用料及び賃借料	855	酒呑童子の里施設等借地料						
	補償、補填及び賠償金	1,619	不可抗力により発生した費用等の補償金						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	8,668	8,670	17,551	8,741				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	8,668	8,670	17,551	8,741					
予算財源内訳	① 一般財源	8,668	894	2,811	1,001				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	7,776	14,740	7,740				
決算情報	① 流充用額	0	1,619	0	0				
	② 配当予算	8,668	10,289	0	0				
	③ 執行額	8,667	10,146	0	0				
	④ 執行率	100.0%	98.6%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.17/0	0.18 / 0.00	0.18 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,360	1,440	1,440	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	10,027	11,586	1,440						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	過疎地域自立促進基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	7,634	決算付属資料	38	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	施設利用者数	人	9,749/10,000	7,247/10,000	5,449 / 10,000	/ 10,000	10,000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	企画経営会議	回	12/12	12/12	12 / 12	/ 12	12
	単位あたりコスト		722.30	722.30	845.51		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・当該施設は、学生等のスポーツ合宿を中心に都市住民の受け入れの拠点施設として活用し、また、国定公園丹後天橋立大江山のエリア内に位置し、大江山登山者のビジターセンターとしての機能を有するなど、大江の地域振興拠点となる施設運営のための事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・大江観光株式会社が指定管理者となり、民間が持つ、経営力、企画力、接客サービス等のノウハウを活用することで、創意工夫により運営に係る経費を抑えつつ、利用者に寄り添ったサービスにより利用の向上を図り、施設の管理運営を行っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者数は、災害等の影響もあり、目標数には達していないが、一定数の利用は確保している。 ・行政直営による経営と比較し、民間経営により迅速かつ柔軟な対応、接客サービスなどを行っていただいております、また、雇用創出を図る点からも有効に機能している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	指定管理による施設管理運営は、行政直営と比較し、民間の経営ノウハウを活用により、迅速かつ柔軟な対応、住民サービスの向上、雇用の創出等に有効であり、施設の効果的利活用、省力化等による経費節減が行われ、一定目標を達成していると考えられる。		
これまでの課題及び今後の方向性	指定管理者制度第三者評価委員会の調査報告を受け、指定管理から貸付での管理を検討するため、指定期間を令和4年3月31日まで2年延長した。この間に、貸付の検討を行うとともに、指定管理者の経営状況の安定と収益力の高い施設の確立を目指す。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

方針区分	評価を踏まえた見直し内容
<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>福知山市指定管理者制度第三者評価委員会による指定管理施設のあり方検討にかかる調査報告を受け、新たな管理運営方法について検討をするため指定期間を令和3年度まで2年間延長した。次年度は、今年度のコンサル委託を踏まえ、方向性を決定することとしている。</p>

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	和紙伝承館管理事業												
事業担当	所属	地域振興部 大江支所					所属長	吉田和彦					
会計情報	事業コード	230211	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	88	頁
施策体系	施策コード	060302		施策名						観光施設・交流施設を充実させる			
計画期間	開始年度	平成17年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名						
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	和紙伝承館は、かつての地場産業であった「丹後和紙」を後世へ伝承することを目的に設置された。本館では和紙の手漉き体験もでき丹後和紙について学習できる施設として観光・産業振興をテーマに地域活性化に寄与することを目的とする。								
対象者	来訪者(市民・観光客等)		対象者数	741		単位あたりコスト	4.1		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	丹後二俣紙保存会、田中製紙工業所、アムスセキュリティサービス㈱								
事業概要 (簡潔書き)	和紙伝承館の管理運営を行う経費。 和紙伝承館の開館は、土日祝日の午前10時から午後4時。但し、12月28日～1月3日は休館。 和紙伝承館での企画展を丹後二俣紙保存会に委託する。年4回開催する。 和紙手漉き体験を田中製紙工業所に委託する。10名以上の団体において予約にて対応。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	賃金	664	臨時職員賃金						
	需用費	248	光熱水費、消耗品等						
	役務費	58	建物損害共済保険料、電話代等						
	委託料	1,022	手漉き和紙製作体験業務、和紙関連作品展示業務等						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	2,037	1,955	1,985	2,000				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	2,037	1,955	1,985	2,000					
予算財源内訳	① 一般財源	1,659	1,142	1,691	1,706				
	② 国支出金	0	513	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	378	300	294	294				
決算情報	① 流充用額	△ 31	98	0	0				
	② 配当予算	2,006	2,053	0	0				
	③ 執行額	1,660	1,991	0	0				
	④ 執行率	82.8%	97.0%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.03/0.25	0.04 / 0.30	0.04 / 0.30	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	865	1,070	1,070	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,525	3,061	1,070						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地方創生推進交付金	種類	総務費国庫補助金	実績金額	941	決算付属資料	18	頁
	特財名称	和紙伝承館使用料	種類	総務使用料	実績金額	124	決算付属資料	10	頁
	特財名称	和紙伝承館体験料	種類	雑入	実績金額	251	決算付属資料	46	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	施設利用者数	人	644/1,200	581/1,200	741 / 1,200	/ 1,200	1,200
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	開館日数	日	126/126	122/122	126 / 131	/ 116	
	単位あたりコスト		15.80	13.70	15.80		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	・文化財の修復に使われる貴重な手漉き和紙の伝統文化を後世に継承するため必要な事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	・開館日を誘客の回りやすい土日祝と定め、効率的な運営により、コスト削減を行っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・手漉き和紙という貴重な伝統文化を展示や体験を通して後世に継承するために有効な事業である。 ・また、児童が自ら手漉き和紙で卒業証書を作成するなど体験を通して郷土愛を育む取組の一環として当該施設が活用されている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	和紙伝承館は、地域の伝統産業であり貴重な文化である手漉き和紙の継承と観光の活性化を図るため、歴史と技の展示、製作体験、和紙を活用した作品の展示を行い、広く発信する施設として活用しており、市内児童による手漉き和紙による卒業証書の作成の取組など、継承に向けて一定目標を達成していると考えられる。		
これまでの課題及び今後の方向性	施設利用者数の向上が課題である。文化財の修復に使われる価値の高い手漉き和紙であることを強くPRすることをはじめ、海の京都DMOなど他組織との連携を進め、観光商品としての醸成を図り利用向上を図る。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

方針区分	評価を踏まえた見直し内容
<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	和紙伝承館管理事業を継続し、文化また観光資源として手漉き和紙の伝統PRを行う。管理運営方法のあり方については、検討を引き続き行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性										
事業名	大江地域施設改修事業									
事業担当	所属	地域振興部 大江支所					所属長	吉田和彦		
会計情報	事業コード	230256	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計 決算付属資料 90 頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる						
計画期間	開始年度	平成5年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	大雲記念館等からなる「あしぎぬ大雲の里」や大江山グリーンロッジ等からなる「酒呑童子の里」の各施設の老朽箇所、損傷箇所の適切な修繕を行うことにより、施設機能の維持・建物の長寿命化及び利用者の安全性・利便性を確保する。								
対象者	観光客及び市民	対象者数	40,080	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	-								
事業概要 (簡潔書き)	「酒呑童子の里」及び「あしぎぬ大雲の里」の施設の老朽箇所等の改修(修繕)を行う。 令和2年度予定 酒呑童子の里施設 1,000千円								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費	732	施設修繕等						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,300	1,080	1,000	5,598				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	1,300	1,080	1,000	5,598					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	1,300	1,080	1,000	5,598				
決算情報	① 流充用額	31	△ 262	0	0				
	② 配当予算	1,331	818	0	0				
	③ 執行額	1,331	732	0	0				
	④ 執行率	100.0%	89.6%						
概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.23/0	0.19 / 0.00	0.19 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,840	1,520	1,520	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,171	2,252	1,520						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興施設維持補修基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	559	決算付属資料	38	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	施設利用者数	人	48,885/44,700	44,554/44,700	40,080 / 44,700	/	44,700	44,700
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	修繕及び改修等件数	回	6/3	7/5	4 / 2	/	3	3
	単位あたりコスト		217.50	190.10	183.11			
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	元伊勢観光センター管理事業												
事業担当	所属	地域振興部 大江支所					所属長	吉田和彦					
会計情報	事業コード	230259	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計	決算付属資料	90	頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
計画期間	開始年度	平成23年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名						
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	丹後天橋立大江山国定公園の大江山や元伊勢三社の観光案内機能を持たせ、国定公園の玄関口・誘客拠点として維持運営を目指す。施設の有効利用を図るため当施設一部について使用者を公募し、民間による飲食の提供を行っている。												
対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	1,903		単位あたりコスト	1.3							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	大江地域観光案内倶楽部 どぶろく研究会												
事業概要 (箇条書き)	元伊勢観光センターの施設維持(建物損害共済保険料、借地料、光熱水費、老朽箇所・損傷箇所修繕)のための経費。大江山、元伊勢3社等大江地域の観光案内所を開設。												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容										
	需用費	559	光熱水費等										
	役務費	109	建物損害共済保険料、電話代等										
	委託料	646	大江ふるさと観光案内業務、トイレ等施設清掃業務										

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,384	1,158	1,106	993				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	1,384	1,158	1,106	993					
予算財源内訳	① 一般財源	901	897	842	742				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	483	261	264	251				
決算情報	① 流充用額	△ 1	159	0	0				
	② 配当予算	1,383	1,317	0	0				
	③ 執行額	1,343	1,313	0	0				
	④ 執行率	97.2%	99.7%						
概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.06/0.25	0.06 / 0.30	0.06 / 0.30	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,105	1,230	1,230	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,448	2,543	1,230						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	元伊勢観光センター貸付収入	種類	財産貸付収入	実績金額	125	決算付属資料	32	頁
	特財名称	元伊勢観光センター自販機電気代	種類	雑入	実績金額	55	決算付属資料	44	頁
	特財名称	元伊勢観光センター使用者負担金	種類	雑入	実績金額	47	決算付属資料	46	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	施設利用回数	人	1,922/2,000	1,790/2,000	1,903 / 2,000	/	2,000	2,000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	開設日	件	141/141	136/136	141 / 149	/	116	116
	単位あたりコスト		9.50	9.90	9.31	/		
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	<ul style="list-style-type: none"> 当該施設は、観光客に対して迅速で細やかなサービスを提供するうえで、重要な拠点であり、パンフレットによる情報だけでなく、ガイドを介して丁寧な情報提供により観光客の満足向上を図り、観光振興を進めるために必要な事業であると考えます。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	<ul style="list-style-type: none"> 一部施設の貸付を行い、効率的な維持管理を行っている。 限られた経費において、効果を求めた運営を行うため、週末、祝祭日、夏休み期間等利用が見込まれる日時を主に開設日と開設時間を設定している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	<ul style="list-style-type: none"> ガイドを通じた地域の観光資源のPR、観光客の満足度向上に有効な施設であり、観光振興を支えるため必要な事業であると考えます。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>当該施設は、丹後天橋立大江山国定公園や元伊勢三社など多くの観光資源を有し、かつ大江において多くの観光客が訪れる地域の拠点施設として運営し、ガイドを介した丁寧な観光情報の提供により観光客の満足度向上に資するなど観光振興の一端を担っており、一定事業目的を達成していると考えられる。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 限られた経費のなかで観光案内所として効果ある運営を行うため、観光客のニーズに応えつつ、土日祝日及び夏休みシーズンを主に開設日、開設時間を設定し、案内所を開設している。 市内で行われている観光案内や他市観光との広域での連携による、誘客増を図る。 		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し	観光客の満足度向上を図り観光振興に資するため丹後天橋立大江山国定公園や元伊勢三社の観光案内拠点施設として観光案内業務を実施しており、継続して事業を行う。
	<input type="checkbox"/> 統合/組換	
	<input type="checkbox"/> 廃止/休止	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性										
事業名	観光関連施設管理事業									
事業担当	所属	地域振興部 大江支所					所属長	吉田和彦		
会計情報	事業コード	230261	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 地域交流推進費	会計	01 一般会計 決算付属資料 90 頁
施策体系	施策コード	060302 施策名 観光施設・交流施設を充実させる								
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和2年度 関連計画名						
根拠法令等										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	観光施設のトイレやハイキング道の適正な維持管理により、観光振興の推進、観光客の満足度向上、観光入込客数の増加を図る。								
対象者	来訪者(観光客等)	対象者数	29,180			単位あたりコスト	0.1		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	㈱クリア 大江観光㈱								
事業概要 (簡潔書き)	観光地の公衆トイレ、ハイキング道など観光施設等の適正な維持管理行う。 公衆トイレ(5か所)の維持管理委託及び光熱水費の経費。 観光関連施設(大江山グリーンロッジ、公衆トイレ5か所)の建物損害共済保険料。 観光関連施設の土地賃借料。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費	384	光熱水費						
	役務費	149	建物損害共済保険料、トイレ法定点検手数料						
	委託料	2,148	トイレ維持管理業務(5件)、トイレ清掃管理業務(1件)						
	使用料及び賃借料	15	電線架線のための土地賃借料						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	2,668	2,754	2,652	2,873				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	2,668	2,754	2,652	2,873					
予算財源内訳	① 一般財源	2,388	2,333	2,224	2,448				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	280	421	428	425				
決算情報	① 流充用額	0	4	0	0				
	② 配当予算	2,668	2,758	0	0				
	③ 執行額	2,660	2,697	0	0				
	④ 執行率	99.7%	97.8%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.06/0.25	0.06 / 0.30	0.06 / 0.30	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,105	1,230	1,230	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,765	3,927	1,230						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	大江山グリーンロッジ貸付収入		種類	財産貸付収入	実績金額	424	決算付属資料	32 頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料	
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	大江山入込客数	人	36,340 / 30,000	30,420 / 30,000	29,180 / 30,000	/ 30,000	/ 30,000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	管理施設数	件	7/7	7/7	6 / 6	/ 6	6
	単位あたりコスト		422.00	380.00	449.53		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性										
事業名	観光案内所管理運営事業									
事業担当	所属	産業政策部 産業観光課					所属長	大西 孝治		
会計情報	事業コード	230131	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	会計	01 一般会計 決算付属資料 186 頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる						
計画期間	開始年度	平成1年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	JR福知山駅北口に設置した観光案内所の管理・運営や福知山観光のPR活動を行う。								
対象者	観光客	対象者数	24,728	単位あたりコスト	0.4				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	(一社)京都北部地域連携都市圏振興社 海の京都DMO福知山地域本部、アムス・セキュリティサービス(株)								
事業概要 (簡条書き)	観光案内所への来場者に対する案内業務 観光ギャラリーの管理業務。観光情報の発信業務								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費	26	光熱水費						
	委託料	6,900	業務委託料						
	使用料及び賃借料	407	土地建物使用料						
	負担金補助及び交付金	546	負担金						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	7,425	7,813	8,625	9,815				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	7,425	7,813	8,625	9,815					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	7,425	7,813	8,625	9,815				
決算情報	① 流充用額	15	66	0	0				
	② 配当予算	7,440	7,879	0	0				
	③ 執行額	7,438	7,879	0	0				
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.2/0	0.20 /	0.20 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,600	1,600	1,600	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	9,038	9,479	1,600						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	7,678	決算付属資料	38	頁
	特財名称	駅レンタカーギャラリー光熱水費	種類	雑入	実績金額	49	決算付属資料	44	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	観光入込客数	人	946,618 / 960,000	927,086 / 980,000	1,116,577 / 1,000,000	/	500,000	1,050,000
推奨土産品登録数	個	149 / 162	158 / 166	158 / 166	/	/		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	観光案内所開所日数	日	359 / 359	359 / 359	359 / 359	/	365	365
	単位あたりコスト		22.21	20.70	21.95	/		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト							

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	福知山の観光情報などを発信する拠点であるため必要である。自然や歴史、文化等の観光資源をPRし観光による交流人口や関係人口増加に繋がることで、地域の活性化に寄与するもので継続して事業を行う必要がある。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	委託業務として観光案内所の管理運営業の経費を支出。観光土産品販売を平成30年から観光協会が開始された。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	△	観光による交流人口や関係人口の拡大がもたらす経済効果は極めて大きい。しかしながら現在管理運営が主体となる業務委託のため、海の京都DMO地域本部としての(福知山観光協会)独自性が発揮されていない。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	大河ドラマの影響で観光案内所への来場者が増加しており、観光案内所の管理運営、観光情報の提供について情報発信効果が見込まれる。職員のスキルアップにも繋がっている。(観光案内所来訪者:平成30年度15,746人 令和元年度24,728人 福知山観光協会調べ)		
これまでの課題及び今後の方向性	海の京都DMO管内の地域本部(各観光協会)で旅行造成、販売など観光地域づくりと絡めて事業を開始しているが海の京都DMO福知山地域本部(福知山観光協会)については未実施。今後海の京都DMOと連携した観光コンテンツの造成・販売を行えるよう海の京都DMO福知山地域本部(福知山観光協会)への業務委託内容の見直し、人材確保も含めて対応していく。		

VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	官民連携組織「光秀プロジェクト推進協議会」が行っていた事務の一部を引き継ぎ運営する。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性										
事業名	福知山城公園観光駐車場管理運営事業									
事業担当	所属	産業政策部 産業観光課				所属長	大西 孝治			
会計情報	事業コード	650312	款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	会計	01 一般会計 決算付属資料 186・188 頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる						
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	福知山城公園観光駐車場の管理・運営を行う。福知山市郷土資料館・佐藤太清記念美術館などの来館者に駐車場を提供する。								
対象者	観光客及び市民(福知山城、美術館及びゆらのガーデン利用者)	対象者数	256,295	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	公益社団法人シルバー人材センター、株式会社フォールズ								
事業概要 (簡条書き)	○福知山城公園観光駐車場の維持管理(ゴールデンウィーク期間中の警備、修繕等) ○駐車場内のトイレの維持管理								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	需用費	744	消耗品、光熱水費						
	役務費	29	手数料						
	委託料	615	維持管理業務委託						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,089	1,079	1,878	7,487				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
次年度繰越	0	0	0	0					
小計(①~③)	1,089	1,079	1,878	7,487					
予算財源内訳	① 一般財源	0	10	200	4,432				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	1,089	1,069	1,678	3,055				
決算情報	① 流充用額	0	363	0	0				
	② 配当予算	1,089	1,442	0	0				
	③ 執行額	776	1,388	0	0				
	④ 執行率	71.3%	96.2%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.2/0	0.10 /	0.10 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,600	800	800	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,376	2,188	800						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	福知山城天守閣入城料	種類	総務使用料	実績金額	1,388	決算付属資料	10	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	観光入込客数	人	946,618 / 960,000	927,086 / 980,000	1,116,577 / 1,000,000	/	500,000
福知山城入館者数	人	38,500 / 38,500	39,000 / 38,500	75,246 / 50,000	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	警備日数	日	3/3	3/3	6 / 3	/365	3
	単位あたりコスト		1189.00	388.00	231.33		
			/	/	/	/	
	単位あたりコスト						

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	福知山城やまちなか観光の基点となる駐車場施設、トイレ施設として必要であり適切に管理する必要がある。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	現在は受益者負担を求めず無料駐車場として提供している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	大河ドラマの放送を機に福知山城、福知山光秀ミュージアムを訪れる観光客が増加したため、現在の駐車可能台数(70台)では不足している。そのため、福知山光秀プロジェクト推進協議会が近隣の民間駐車場を借上げを行い、協議会と連携して駐車場対応にあたった。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	ゆらのガーデン前にあることから福知山城の観光客やゆらのガーデン利用者などへの効果は大きい。大河ドラマの好影響もあり、平日の昼前後は駐車場が満車状態になるなど、トイレも含めた管理については必要でありその目的は達成している。		
これまでの課題及び今後の方向性	ゆらのガーデンのイベント時には満車になりやすいため、更なる駐車場確保の検討が必要である。老朽化したトイレの使用頻度が高く管理経費が上昇傾向にあること、観光客から改修の意見も寄せられている。令和2年度は官民連携組織・福知山光秀プロジェクト推進協議会で駐車場警備を1月11日まで行う。駐車場管理を直接実施で行っているが、包括委託など民間事業者への委託についても検討を進める。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	官民連携組織「光秀プロジェクト推進協議会」が実施していた事務の一部(駐車場のガードマン配置)を引き継ぐ。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	三段池公園ユニバーサル化事業												
事業担当	所属	建設交通部 都市・交通課					所属長	清水 俊行					
会計情報	事業コード	530206	款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	05 公園施設費	会計	01 一般会計	決算付属資料	200	頁
施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる									
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名								
根拠法令等	バリアフリー法												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	公園施設長寿命化対策支援事業 既設公園管理事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	福知山市の観光拠点である三段池公園の各施設整備を行うことで、利便性が向上し、誰もが快適に利用できる空間を提供できることを目的とする。さらに、2021年にワールドマスターズの開催も決定していることから、スポーツ大会やイベントでの公園活用の増加も目的としている。								
対象者	市民及び観光等による本市への来客数	対象者数	1,000,000	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (工事請負)								
委託先・実施主体等	㈱西日本エスエスシー 三段池公園内のトイレの洋式化								
事業概要 (簡条書き)									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	工事請負費	1,264	便所改修工事						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	7,200	1,000	1,500	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	7,200	1,000	1,500	0					
予算財源内訳	① 一般財源	80	0	1,500	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	6,800	900	0	0				
	⑤ その他特財	320	100	0	0				
決算情報	① 流用額	1,701	353	0	0				
	② 配当予算	8,901	1,353	0	0				
	③ 執行額	8,901	1,264	0	0				
	④ 執行率	100.0%	93.4%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.21/0	0.10 / 0.00	0.10 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,680	800	800	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	10,581	2,064	800						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	三段池公園ユニバーサル化事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	164	決算付属資料	40	頁
	特財名称	三段池公園ユニバーサル(旧合併特例)	種類	土木債	実績金額	1,100	決算付属資料	52	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	公園内便所洋式化率	%	56/56	63/63	69 / 69	/ 75			
	三段池公園利用者数	人	362,188/505,000	467,755/507,000	533,994 / 507,500	/ 508000			
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	改修工事	箇所	2/2	1/1	1 / 1	/			
	単位あたりコスト		13643.50	8901.00	1263.90	/			
	単位あたりコスト				/				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	誰もが快適に利用できる空間作りは、ニーズの高い事業である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	限られた予算の中で確実に必要な項目を選択して施工している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	トイレ洋式化は利用者の観点から考慮しても有効性が高い。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	ワールドマスターズゲームズ2021関西をはじめとした国際大会にも対応できるよう、三段池公園をユニバーサル化している。誰もが快適に利用できるようにトイレの洋式化に着手し、利用率の高いトイレが結果的に美装化することもでき、利便性と快適性がアップしている。		
これまでの課題及び今後の方向性	三段池公園内において、特に利用者の多いトイレで洋式化が出来ていない箇所から改修を行ってきたが、誰もが快適に利用できるようにするためには、多言語案内や、利用料金の決済方法などさらに視野を広げていく必要がある。		

VI 他部署評価

事後事業評価			
事中山業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---